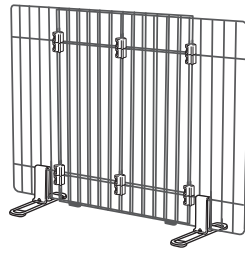


このたびは、リッチェル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、本書はいつでも見られる場所に大切に保管してください。本書に使用しているイラストは、操作方法や仕組みなどをわかりやすくするため、現物とは多少異なることがあります。本品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。

用途

●本品は、超小型犬・小型犬(体重目安:~8kgまで)の進入防止用柵です。



記号の説明

この取扱説明書は、製品を安全に使用していただくために特に守っていただきたいことについて次のマークで表示しています。各マークの意味を十分理解されたうえで使用していただきますようお願いいたします。

- ▲警告 … 取扱いを誤った場合、死亡または重大な傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- ▲注意 … 取扱いを誤った場合、軽度の傷害を負ったり、物的損害につながるおそれのあるもの。
- 重要 … 取扱いを誤った場合、製品の故障・損傷・早期寿命などを招くおそれのあるもの。

使用上の注意

警告

- 用途以外では使用しないでください。
- 本品は犬の通行を完全に妨げるものではありません。犬が乗り越えたり、ずらして通り抜けて人身・物損などの事故が発生しない場所に設置してください。
- 本品をまたいで通り抜けるときに、つまずいて転倒する危険があります。スカート類着用時やお子様を抱きながら絶対にまたがしないでください。
- 本品は構造上、下方に張り出した脚部があります。つまずかないように注意してください。
- 本品を階段の階上付近や縁側の降り口、ガラス戸の近くなど本品につまずいた場合に危険と思われる場所には設置しないでください。
- 本品は平坦で安定した床面に設置してください。
- 本品を改造しての使用や部品の代用はしないでください。事故や破損の原因となります。
- 暖房機の熱風吹出口の前や火のそばなどに設置しないでください。変形や破損、ヤケドの原因となります。
- 落としたり、ぶつけるなどの乱暴な扱いはしないでください。事故や破損の原因となります。
- 犬にリードをつけたままで使用しないでください。本品にリードが引っかかり思わぬ事故が起きるおそれがあります。
- 本品に寄りかかったり、腰かけたりしないでください。事故や破損の原因となります。
- 本品に異常があるときは、直ちに使用を中止してください。

注意

- 本品には形状的に尖った部分がありますので、組立てや取扱いの際はケガなどしないように注意してください。
- 体重8kg以下の犬に使用してください。適用外の犬への使用は事故や犬が逃げ出すおそれがあります。
- 犬が予期しない行動をとり、ケガや事故の原因となることがありますので、目の届く場所で使用してください。

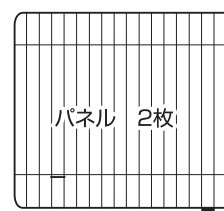
重要

- 本品は、屋内用です。屋外では使用しないでください。

お手入れ方法

- 水で薄めた中性洗剤をつけたタオルを固くしぼってふき取ってください。ふき取った後は、風通しのよい場所で陰干しにしてください。変色や変形、サビの原因となります。
- タワシやみがき粉などは使用しないでください。変色やキズ、サビの原因となります。
- クレゾールやその他の消毒液は必ず指定濃度に薄めてから使用してください。変色や塗装のハクリの原因となります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの薬品は使用しないでください。変色や塗装のハクリの原因となります。

部品名称

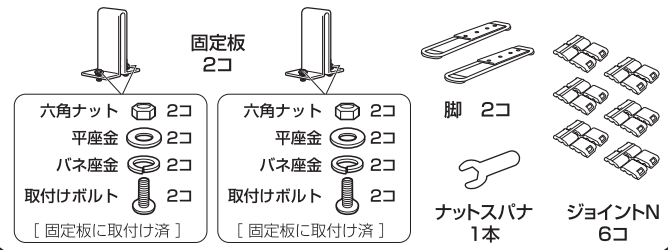


仕様

材質 ワイヤー部・脚部：スチール(ポリエステル塗装) ゴム脚：シリコーンゴム
ジョイントN：ポリプロピレン

○製品の外観および仕様は、品質向上のため予告なく一部変更する場合があります。

部品箱



〈取扱説明書〉

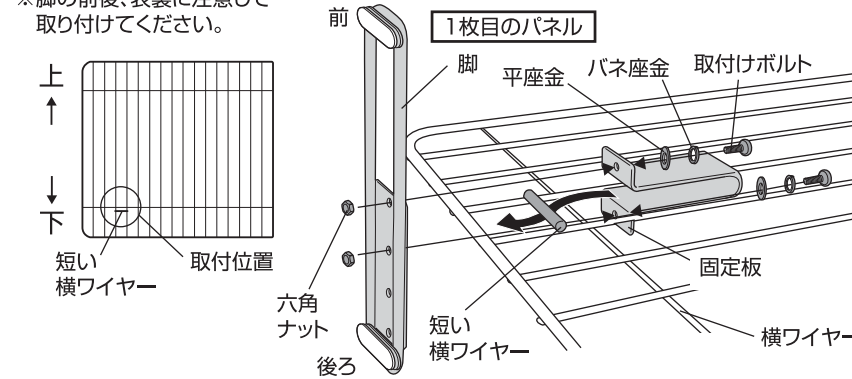
組立方法

組立て前に取付け幅を確認してください。
使用する工具：ナットスパナ、⊕ドライバー

2003

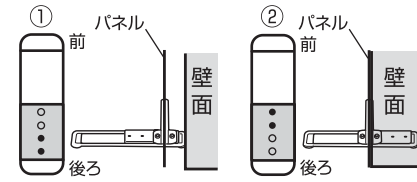
1. 固定板と脚を取り付ける

- ※固定板に取り付けてある六角ナット、平座金、パネ座金、取付けボルトを外してください。
- 脚の向きが違ふ2種類のパネルを作ります。固定板の端を横ワイヤーと短い横ワイヤーの間に通し、脚を取付けボルト、パネ座金、平座金、六角ナットで仮締めします。ボルトは両方の脚で同じ位置に止めます。
- ※脚の前後、表裏に注意して取り付けてください。

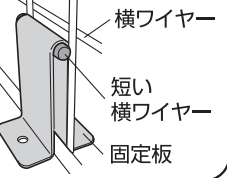


＜使用する脚の穴位置について＞

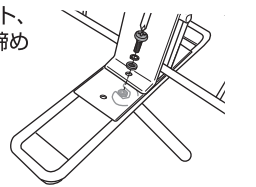
- ①壁面からパネルまでのすき間を小さくしたい場合、後ろから2コの穴を使用します。
- ②壁面にパネルが密着した場合、前から2コの穴を使用します。



固定板を通した状態

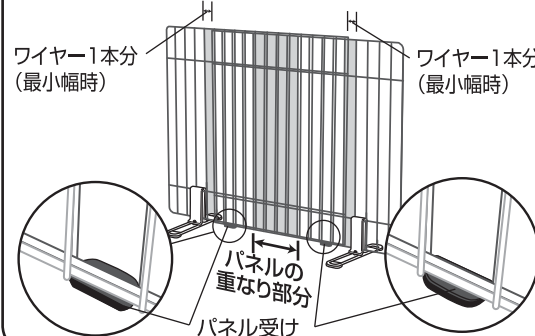


- 最後に取付けボルト、六角ナットを増し締めします。



2. パネルを重ねる

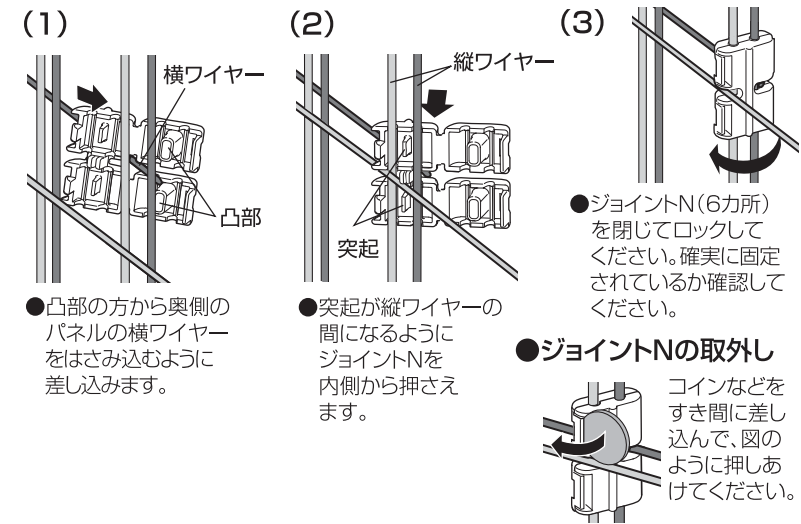
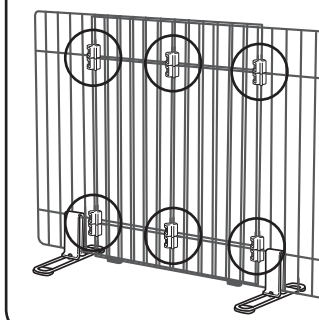
- 脚の向きを同じように合わせ、各パネル受けが向かい合うパネルを受けるように重ねます。
- ※パネルの重なりは、必ず縦ワイヤーが5本以上重なるようにしてください。4本以下だと外れるおそれがあります。
- ※最小幅時は、ジョイントNを取り付ける為、パネルの端を脚から縦ワイヤー1本分ずらします。



3. ジョイントNを取り付ける

- パネル同士をつなぐため以下の位置にジョイントNを取り付けます。ジョイントNは片側から順に取り付けます。

ジョイントNの取付位置(6カ所)



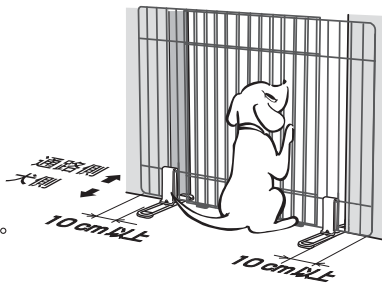
- ジョイントN(6カ所)を閉じてロックしてください。確実に固定されているか確認してください。
- ジョイントNの取外し
コインなどをすき間に差し込んで、図のように押しあけてください。

4. 完成

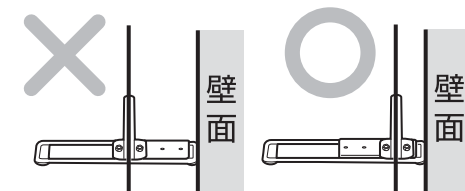
- 部屋と通路との間仕切りとしてお使いください。

警告

- 脚が長く飛び出している方を犬のいる側にして下図のように設置してください。すき間から犬が通り抜けることがあります。
- 本品の両側部が10cm以上壁に重なる位置で使用してください。指定以外の条件で使用すると本品が倒れ思わぬ事故が起きるおそれがあります。



- 壁面に脚が当たる場合は、脚の取付位置を変更してください。



- 本品は犬の通行を完全に妨げるものではありません。注意して使用してください。